



すいた市議会だより

No.318

2月定例会号

編集：議会広報委員会 発行：吹田市議会 ©吹田市泉町1丁目3番40号 ©直通電話06(6384)2663/FAX06(6338)0920

◎市議会のホームページは [吹田市議会](https://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html) 検索 (<https://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html>)

◎本会議のインターネット放映(生中継・録画放映)を実施しています。「議会中継(インターネット)」からぜひご覧ください。

市長の施政方針を問う

3年度当初予算、総額2,425億円を可決

2月19日から3月23日までの会期で2月定例会を開きました。市長提出の令和3年(2021年)度当初予算は、一般会計、8特別会計および

水道・下水道事業会計で総額2,425億円となっております。このほか、医療機関等への新型コロナウイルス感染症対策応援金の支給経費等を計



令和3年度当初予算に建設費が計上された、南千里駅前に整備が進む北部消防庁舎等複合施設の完成イメージ図(令和6年度供用開始予定)

上した令和2年(2020年)度一般会計補正予算(第15号)や新型コロナウイルス感染症に係る費用等を計上した令和3年(2021年)度一般会計補正予算(第2号)などの予算関係の議案をはじめ、ノーベル化学賞を受賞された本市出身の吉野彰氏(よしのあきら)に対する名誉市民の称号の贈呈に係る議案など、市長から提出された59件の議案はすべて議決等を行いました。

また、議員および委員会からは、委員会条例改正案や意見書案など12件の市会議案が提出されました。(委員会での審査内容の一部は8〜13面に、議決結果等は14、15面に掲載)

主な掲載内容

2月定例会の概要	1
代表質問・質問(個人質問)	2~7
常任委員会の審査から	8~13
議決結果	14~15
意見書、議会日誌等	16

定例会の概要

代表質問

質問

常任委員会

議決結果

意見書等

代表質問・質問について

2月26日、3月1日、2日、3日の4日間で33人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。また、記事の内容は令和3年2月定例会時点のものです。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。

なお、新型コロナウイルス感染症については、新型コロナと略して表記しています。

代表質問

今定例会では7会派が代表質問を行いました。



教育現場の声を聴く機会を

問 本市の教育行政の課題について施政方針で言及しているが、学校の管理職や一般教職員、教職員組合等との意見交換など、教育現場の声を市長が直接聴く機会があったのか。

答市長 就任以来、立場上、限られた教職員と限られた機会にしか、生の声を聴くことができておらず、そのことは非常に残念であり、課題でもあると感じている。

少人数学級実現に向け取り組み

問 少人数学級は児童、生徒の教育環境の向上や教職員の負担軽減が確実に期待できる。小学校での前倒し実施と中学校への導入のため、市費単独での教職員増員を実施すべきと考えるが、市長の所見を問う。

答市長 義務教育は子ども的人格形成と成長を担っており、現在の1学級当たりの人数は多いと考えている。少人数学級の実施には物理的、財政的に厳しい問題も伴うが、教育権限の移譲を含め、解決に向け立ち向かわなければならぬと認識している。



ワクチンの個別接種の検討を

問 市内6か所での新型コロナウイルスのワクチン集団接種に加え、かかりつけ医での個別接種を実施することで、市民の利便性や接種率の向上が期待されるが、その検討状況を聞きたい。

答 かかりつけ医などでの個別接種は、ワクチンの供給状況や集団接種の実施状況にもよるが、5月の大型連休明けに開始できるよう、関係機関と実施に向けた協議を進めている。

少人数学級への移行について

問 公立小学校全学級での35人学級編制について、施設整備等を含めた今後の本市の移行計画と、新年度ワラス編制におけるダブルカウントの実現に向けた取り組みを聞きたい。

答 国等の動向を見据えつつ、本市の実情を踏まえて移行することになるが、必要となる教室の確保等について検討し、取り組みを進めていく。
答教育長 これまでもダブルカウントの実現に向け、大阪府内の各市町村の教育長と共同で国等に要望してきており、引き続き働きかけを行う。



豊能医療圏域での保健所の役割

問 吹田市保健所は、市内の保健医療だけでなく豊能医療圏域全体をけん引していく役割を担っている。このことは、本市の価値の向上につながるものと考えますが、所見を問う。

答 市民の健康寿命延伸の取り組みを推進しながら、新型コロナウイルス対策でも、北摂地域の感染管理看護師と連携する機会を設ける等、同医療圏域をけん引する取り組みを行っている。

答市長 市の医療資源を生かすことは、社会的責任を果たすうえでの使命と感じ、大いに地域連携を進める。
コロナ禍における防災訓練

問 感染症対策を施した地域の防災訓練は、市が主導し、地域の防災計画等に反映させるべきでないか。また、感染症対策に対応した市の運営本部体制構築の訓練は実施するのか。
答 地域等には、避難所での感染対策を目的とした動画等による情報提供を行っており、災害対策本部の運営訓練等は、緊急事態宣言解除後に実施するよう準備を進める。



大阪維新の会・吹田
松尾 翔太

臨時財政対策債の発行理由は

問 臨時財政対策債の発行が予定されているが、その理由は中核市移行の影響ではなく、コロナ禍による経済状況の悪化によるものと考えてよいのか。また、コロナ禍からの復興のための措置であるならば、今後何年程度の発行が必要と考えるのか。

答 今回の発行は、新型コロナの影響による収支不足の解消を図るためであり、中核市移行に伴う負担増が直接的な要因ではない。また、今後数年程度は厳しい財政状況が続くことが見込まれる中、その間に限った特例的な対応として、複数年度にわたる発行を視野に入れている。

スモークキングエリアの対策を

問 JR吹田駅北口のスモークキングエリアの周辺住民は受動喫煙の被害に苦しんでいる。煙等の不快感を軽減する対策が急務であり、構造的な改善が必要と考えるが、所見を問う。

答 より受動喫煙に配慮した施設となり、状況が少しでも改善するよう、今後、関係部局と協議を進める。



自由民主党絆の会
白石 透

桃山公園等の再整備について

問 桃山公園等再整備計画へは、多くの市民意見が寄せられている。コロナ禍で財政が緊縮するなかで予算を投入する必要性や、今後の地元住民への説明方法について見解を問う。

答 公園などの社会インフラ資本を適正に維持管理するため、コロナ禍に左右されることなく、将来にわたる必要経費を確保することが重要である。周辺住民等には既に説明を行っているが、引き続き丁寧な対応に努めるとともに、公園ごとの全体説明会なども開催する予定である。

今後の財政運営に係る見解は

問 コロナ禍による税収の減少が見込まれるが、それとは別に人口流入による税収の増加が頭打ちになることも想定しなければならぬ。今後の財政運営についての見解を問う。

答 収入と支出の中期的なバランスを取り、一定規模の財政調整基金を準備する財政運営を行ってきたが、今後も総合的な政策判断に基づき、市民に必要な施策を進めたい。



日本共産党
竹村 博之

市財政について

問 2020年度の財政収支見込みと、2021年度の歳入見通しを踏まえ、コロナ危機を市民と協力してなんとか乗り越えるため、今後もし引き続き、機敏で思い切った財政出動を求めるが、市の見解を問う。

答 地方交付税などの国からの措置に加え、国庫補助金制度や基金の活用、臨時財政対策債の発行等で、市民サービス維持に必要な財源の確保を図り、必要な対策を検討していく。

生活保護制度の改善を

問 困窮する市民が福祉事務所への生活保護申請をためらう最大の理由に、扶養義務者に対する扶養照会がある。市は申請者に対して、扶養照会が申請にあつた際の義務ではないことを十分説明するべきではないか。

答 扶養照会は生活保護を受けるための要件ではなく、個別に慎重に検討し、扶養の可能性が期待できない場合等は、扶養義務者に照会はしない。申請者に丁寧に制度を説明したうえで必要に応じ書面にて実施する。



吹田新選会
石川 勝

ワクチン接種に関する考えは

問 全国各地の自治体の首長が新型コロナのワクチン接種に関するそれぞれの考えを表明している。市長のワクチン接種に関する考えを問う。

答 国が責任を持って認証し、国民がその内容を理解して接種するか否かを判断できる材料を提供する必要があると考える。本市でも、接種を迷う市民が後悔しない判断ができるよう、情報発信に努めていく。

ワクチン接種証明書の発行は

問 ワクチンの感染予防効果が期待できない中で、接種の証明書等の発行は市として取り組むべきではないと考えるが見解を問う。また、市内で接種証明を入店条件として求める店舗があつた場合、どう対応するのか。

質問(個人質問)

今定例会では26人の議員が質問(個人質問)を行いました。



民主・立憲フォーラム
川本 均かわuchi もとみち

フードトラック活用を検討せよ

問 住宅地等へのフードトラック提供の社会実験を行うとともに、フードトラックによる災害時の避難所支援等、コロナ禍での新しい事業機会の提供の仕組みを検討してはどうか。

答副市長 フードトラックの活用については、多様な効果が期待される。他市の先進事例を参考に、本市の魅力向上や事業者支援などに資する、効果的な取り組みを検討していく。



公明党
小北 一美こきた かずみ

コロナ禍で社会的に孤立する方々への相談体制等の強化を

問 社会的に孤立する方々への対応は、各都単独では解決できない問題も多く、関係機関が横断的に対応する体制を構築すべきでないか。

答副市長 新型コロナウイルスの影響による、社会的な孤立は課題であり、多様な支援が必要である。個別の状況に応じた適切な支援が行えるよう、引き続き組織間の連携を密にし取り組む。



公明党
野田 泰弘のただ たいひろ

個人事業主等へ市独自の支援を

問 コロナ禍により影響を受ける個人事業主等に対し、国や府が行う支援制度の対象外となる事業者が多数ある。国の地方創生臨時交付金を活用し市独自の支援をすべきでないか。

答 本市独自の支援施策は実施してきたが、依然として多くの市内事業者が深刻な影響を受けている。引き続き、市内事業者が必要とする支援を検討し、迅速に取り組んでいく。



市民と歩む議員の会
五十川 有香いそがわ ゆか

コロナ禍での子どもの実態は

問 コロナ禍における子どもたちの実態等を市は把握しているのか。また、子どもたちが直接声を上げられる仕組みづくりが必要ではないか。

答 保育所等では健康観察等を通して、状況把握に努めるとともに、学校生活でも教職員等による見守りを継続し、適切な支援を行っていききたい。

答市長 総合的な見地からの多様な意見を、今後の支援の参考としたい。



日本共産党
玉井 美樹子たまい みきこ

こどもSOSカードへの対応は

問 こどもSOSカードは合計3回、約9万枚配付され、280枚もの返信があったにもかかわらず、児童、生徒に対し、個別返信をしなかったことは残念だ。市長はどう考えるのか。

答市長 配付は緊急的措置であり、モニタリング行為であった。その趣旨が現場に十分伝わらなかったが、今後は新たなシステムで児童や生徒の声を聴くことにチャレンジする。



吹田新選会
有澤 由真ありさわ ゆま

不登校児童・生徒に支援を

問 不登校の児童、生徒は増加傾向で、社会問題となっている。誰一人取り残さない教育環境の実現を目指し、行政、地域、民間が共に多様な問題に取り組みべきだが、所見を問う。

答 社会的自立を実現するため、専門家等との連携は有効と考える。

答教育長 各関係機関と連携しながら、新たに不登校に陥る状況を生み出さない取り組みにも注力する。



自由民主党絆の会
石田 就平いしだ けいへい

学校規模の適正化を

問 過大校と過小校は、共に学校運営への支障が懸念される。小学校の35人学級の実現に向け、校舎の新築等だけでなく、通学区域の変更を検討するの併せて、学校規模の適正化にも取り組むべきではないか。

答 子供たちにとって大切なことは何かという観点から、教室の確保や学校規模の適正化も視野に入れ、検討を進める必要があると考えている。



自由民主党絆の会
澤田 直己

市のデジタル化を推進せよ

問 市のデジタル化を進めていくには、市民等にその目的を示すべきである。例えば「誰も来なくていい市役所」の実現を最終目標と定め、それに向けたロードマップを作成し、組織改正も含めて全庁的に取り組むべきと考えるが、市長の見解を問う。

答市長 デジタル化の付加価値を市民へ発信するとともに、実現に向け、必要な組織や人材の強化を図る。



自由民主党絆の会
泉井 智弘

江坂公園の遊具スペース拡充を

問 江坂公園の利用者は子育て世代が多いが、利用人数に比べて遊具が少なく、異なる年齢層の子供が入り交じって遊んでいるため、危険な場面も見受けられる。そのため、同公園の再整備にあたり、遊具スペースの拡充を求めるが、市の見解を問う。

答 利用年齢によるエリア分けや拡充については、市が一定の条件を示しつつ、事業者に提案を求めている。



民主・立憲フォーラム
西岡 友和

北千里駅前地区再開発について

問 多数の市民が利用する北千里駅前の千里北地区センターは老朽化し、再開発が必要だが、その進捗状況が市民に十分伝わっていない。今後の再開発の進め方も含め、見解を問う。

答 民間施行の再開発事業の実現性の検討と併せて、都市計画決定につなげるための街区整備計画策定業務を進めており、今後も地権者等と事業実現に向けた検討に取り組む。



日本共産党
塩見みゆき

グループホームの整備促進を

問 第6期障がい福祉計画と第2期障がい児福祉計画策定に係る社会福祉審議会の答申でもグループホームの整備促進が求められたが、整備促進策等についての市の所見を問う。

答 計画策定時に整備の重要性等を再認識した。厳しい財政状況だが、見込み量の達成へ、取り組みを進める。

答副市長 課題の整理等を進め、障がい福祉計画の着実な推進に努める。

定例会の概要 代表質問 質問

常任委員会 議決結果 意見書等



教えて！議会のこと⑤

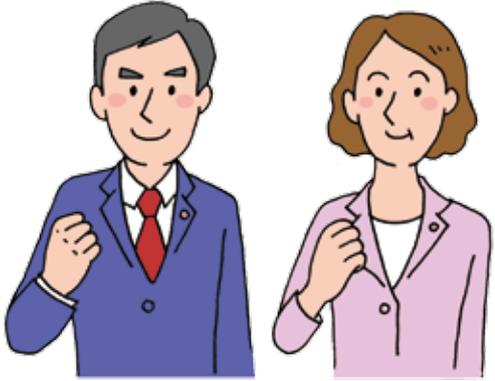
「議員」

吹田市イメージキャラクター すいたん

議員は、吹田市内に住む25歳以上の人の中から、4年ごとに市民の皆さんの選挙によって選ばれます。本市の議員定数は、議員定数条例により、36人と定めています。

現在の議員の任期は、令和元年(2019年)5月27日から令和5年(2023年)5月26日までです。

また、議会の選挙によって、議長と副議長が議員の中から選ばれます。議長は議会を代表し、議事を整理し、議会の事務を統理するなどの特別の権限が与えられています。副議長は、議長が病気や出張などで職務が執れないときに、その代わりに務めます。





日本共産党
山根 建人

事業活動に対する迅速な支援を

問 この間の市の中小事業者支援は、対象が限定され、その多くが対象外となっている可能性がある。また、コロナ禍で苦境に立つ文化芸術活動等への迅速な支援も必要ではないか。

答 多くの事業者に深刻な影響が及んでおり、行政の支援策が期待されていると感じている。多様な分野における事業活動で必要とされる支援を検討し、迅速に取り組んでいく。



大阪維新の会・吹田
高村 将敏

ICTの利活用に係る教育を

問 子どもたちがICTを適切に利活用し、行動の善悪を自分で判断できる力を身につけるために、デジタル・シティズンシップ教育の実施が必要だと考えるが、市の所見を問う。

答 ICTを積極的に活用する中で、デジタル社会が公共の場だと認識し、適切で責任のある行動を取るために、立ち止まって考える力を育む教育であり、本市でも積極的に推進したい。



大阪維新の会・吹田
橋本 潤

新型コロナ感染予防対策の強化

問 市民の安全を守るため、新型コロナに対する今できる感染予防対策と今後取り組むべき対策を整理し、庁舎が感染のもととならないよう、対策の強化を要望するがどうか。

答 消毒などの対策について、民間施設等の取り組み状況を参考に手法を検討したうえで対応する。引き続き、市民等の安全を守るため、庁舎内の感染症予防対策に努めていく。



無所属クラブ
生野 秀昭

市長の恣意的な規則改正を問う

問 道路本復旧制度認定について、市長答弁を辞書で調べると、定量的・半定量的判断は数値をもって客観的であり、定性的判断は主観的で誤りである。数値データを挙げ説明せよ。

答 数値化での判断は望ましくない。

答副市長 数値データに基づくとはどこにも書いていない。多様な要素をもって客観性の判断と考えている。

答市長 部長答弁のとおりである。



自由民主党絆の会
里野 善徳

特殊詐欺被害防止対策の徹底を

問 本市でも特殊詐欺被害は継続して発生しており、深刻な状況にある。これ以上の被害を出さないよう、各地域へ回覧板等による啓発や、各種団体と連携し、被害情報の共有や防止対策の周知を徹底してはどうか。

答 引き続き、地域等との情報共有を徹底し、見守り等の活動に連携して取り組むとともに、今後さらなる被害防止対策の啓発、強化に努める。



大阪維新の会・吹田
齋藤 晃

環境配慮によるコストアップ

問 新築建築物の環境性能の向上など、本市が行う環境に配慮した取り組みに伴うコストアップを具体的に市民に説明し、理解を得る必要があると考えるが、市長の見解を問う。

答市長 本市が目指す環境まちづくりのポリシーは、環境配慮が不十分な従来型の事業活動をスタンダードとせず、環境配慮による支出差額をもつたいないものとは見なさない。



日本共産党
柿原 真生

桃山公園再整備への市民参画

問 本市の市民参画の推進に関する指針では、市民が政策立案等の過程に主体的に関わることとされている。しかし、今回の公園再整備計画の策定に関しては、市民参画が図られなかったと考えるが、市の見解を問う。

答 パブリックコメント等による市民参画手法を採用し、広く市民から意見を聴取しており、指針等の趣旨からは逸脱していないと考える。

議会の会議録の検索、閲覧ができます

本会議や委員会の会議録を公開しています。市議会ホームページの会議録検索システムから、パソコン、スマートフォン等を使用し、会議録をご覧いただけます。

また、市役所の市民総務室(情報公開)や図書館等にも会議録を備えています。



市議会のホームページ



公明党
井上真佐美

図書館に本の除菌機器の導入を

問 書籍を除菌する機器を導入している自治体がある。本市図書館での導入状況と、未設置の図書館への導入の検討について、見解を問う。

答 千里図書館と健都ライブラリーでは、窓口業務等を行っている事業者が設置している。未設置の図書館については、事業者と検討していく。
答副市長 図書館利用促進のため、教育委員会と設備の充実に努めたい。



大阪維新の会・吹田
井口直美

キッチンカーを用いた取り組み

問 他市ではにぎわい創出や事業者支援等のための施策として、公園などにキッチンカーを出店させる事業の実証実験が進められているが、本市での事業実施に向けた見解を問う。

答 先行市を参考に、市内事業者参画の可能性や地域経済への影響等を踏まえ、公園等での実施を検討する。
答副市長 本市の魅力向上や事業者支援に資するよう、検討していく。



自由民主党絆の会
藤木栄亮

USJと連携した接遇研修を

問 市民対応力の向上のため、若手職員はユニバーサルスタジオジャパン等の民間企業から、接遇を学ぶべきと考える。例えば、同テーマパークの現場で接遇の研修を受けるなど、今後同企業と連携を図ってはどうか。

答 職員の接遇や市民対応力の向上等のため、今後とも、同企業をはじめとする民間企業のよさを生かす効果的な研修の実施方法等を検討する。



公明党
吉瀬武司

生活困窮者に支援が届く広報を

問 今後もコロナ禍における困窮支援は続くことが予想されるが、さまざまな支援情報が市民に行き届くよう、市民が必ずチェックするライフサポートツールとして、市ホームページの充実を図るべきではないか。

答副市長 市ホームページは緊急時に限らず、日常の情報収集の中心になるのだと認識しており、AI等も活用し、市民ニーズに応えていく。



公明党
坂口妙子

避難所案内板の標準化は

問 避難所の案内板は、国籍等を問わず、誰もが理解できるよう、多言語表記や共通の図記号の使用が必要である。過去の答弁で、案内板は計画的に整備することだったが、市内全避難所で実現しているのか。

答 内閣府の通知に基づき、令和2年度末までに、全避難所で、多言語語彙や図記号の標準化、夜間視認性の確保をした案内板に更新予定である。



日本共産党
益田洋平

山田三ツ辻交差点の安全対策を

問 山田三ツ辻交差点の安全対策は、地元住民の積年の課題である。2021年度予算案に関連経費が計上されているが、具体的な取り組み内容と対策を進めるうえでの課題を示せ。

答 歩道橋設置による安全対策の検討を進めており、今後、限られたスペースでの工法検討や技術的課題を解決し、沿線地権者の理解を得ながら、事業実施に向けて取り組んでいく。



市民と歩む議員の会
池沼佐知子

公共施設に給水スポット設置を

問 プラスチックごみの減量推進のため、マイボトル等で利用できる給水スポットを公共施設に設置すべきと考えるが、市の見解を問う。

答 プラスチックごみの減量推進のため、マイボトル利用促進の観点からも、市役所本庁舎をはじめとする公共施設への給水スポットの導入について、さまざまな角度から検討する。



公明党
矢野伸一郎

地域防犯カメラの維持管理費は市が負担せよ

問 地域防犯カメラ設置支援モデル事業の実施地域では、機器の維持管理費用を地域が負担している。過去の答弁で、機器の更新時期に合わせ、市が管理運用する機器へ整理、統合を検討するとあったが、所見を問う。

答 自治会や吹田警察署の意見から、防犯上効果的な位置にあるものは、市が管理を行う機器に更新する。

常任委員会の審査から

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否の状況は、14、15面の議決結果をご覧ください。

主な付託案件

- 議案第27号 令和3年度一般会計予算
総額1,407億6,073万円、前年度比4.1%の増
- 議案第28～35号 令和3年度特別会計予算
(国民健康保険等8件)
総額755億4,328万円、前年度比6.7%の増
- 議案第36、37号 令和3年度事業会計予算
(水道、下水道)
総額262億7,729万円、前年度比10.7%の減

予算常任委員会には予算案22件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。
なお、本定例会では、新型コロナウイルス感染症の感染防止等に配慮した運営を行ったため、総括質疑は実施しておりません。

予算常任委員会
〔審査案件〕
予算関係の議案

議案第27号 令和3年度一般会計予算



〈主な内容〉

- 情報システム運用事業 2,234万円
インターネット会議システムおよび市内テレビ会議システムの導入に係る経費、職員用テレワークシステムおよびコミュニケーションツールの導入に係る経費
- 市税等収入整理事業等 305万円
市税の納付、住民票等の各種証明書交付手数料等の支払いにおけるキャッシュレス決済の導入に係る経費
- 情報システム運用・保育幼稚園システム事業 7,854万円
公立保育所等へのパソコン、タブレット端末の増設に係る経費、公立保育所等における、会計年度任用職員の出退勤管理および園児の登降園管理等を支援するシステムの導入に係る経費
- 公立保育所管理事業等 315万円
公立保育所等における使用済み紙おむつの廃棄処分の実施に係る経費

- フレイル等予防推進事業 578万円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について、令和元年度のモデル実施を踏まえ、地域の通いの場等を活用した総合的なフレイル等予防の推進に係る経費
- 北千里小学校跡地複合施設整備事業 6億326万円
北千里小学校跡地における複合施設(児童センター、公民館、図書館)の建設工事の実施に係る経費、指定管理者による管理、運営の実施に係る事業者の選定に係る経費



北千里小学校跡地複合施設の完成イメージ図

- 北部消防庁舎等複合施設建設事業 6億8,357万円
北消防署、中消防庁舎、教育センターおよび土木庁舎等の各機能を集約した北部消防庁舎等複合施設の建設工事の実施に係る経費

○公共交通施設等対策事業 3,326万円

江坂駅北側におけるエレベーターの設置に係る経費、千里山地区におけるコミュニティバスの試験運行の実施に係る経費



現在別の地区で走行中のコミュニティバス

○公園等管理・整備事業 1,072万円

江坂公園および桃山公園における、官民連携による便益施設の整備等および指定管理者による管理、運営の実施に係る事業者の選定に係る経費、千里北公園および中の島公園における、官民連携による便益施設の整備等および指定管理者による管理運営等の検討に係る経費

○防災対策事業 909万円

豊津・江坂・南吹田地域における備蓄倉庫(旧吹田第二幼稚園跡地)の整備のための設計業務に係る経費



備蓄倉庫整備予定地

○佐井寺西土地区画整理・用地取得事業 38億8,296万円

佐井寺西地区の都市計画道路等の整備に合わせた土地区画整理事業の手法による秩序ある良好なまちづくりの推進に係る経費

〈賛成意見の概要〉

- コロナ禍の影響による税収減や国の交付金等の不確定要素が多い中での予算編成となっているが、市民ニーズに応じた各種施策の推進および拡充等を要望し、予算案に賛成する。
- 本案には賛成するが、今後税収は減少し、厳しい財政運営を強いられるのは明白であり、減少する財政調整基金の積み直しも必要である。すべての施策等において合理性と効率性を追求し、職員の時間外勤務を最低限に抑えるなど支出削減に努めるべきである。

〈反対意見の概要〉

- 都市公園の再整備計画や北千里小学校跡地複合施設に係る指定管理者制度の導入の意思決定において、市民の市政への参画という住民自治をないがしろにする本市の姿勢には問題があり、それらが含まれた予算には賛成できない。

〈その他の意見の概要〉

- 都市公園条例および都市公園法施行条例の一部改正に関連する予算が含まれているため、本会議の討論・採決まで態度を保留し、退席する。

議案第31号 令和3年度介護保険特別会計予算



〈内容〉

- 介護保険運営事業ほか 総額298億9,104万円

付託案件

議案第4号 会計年度任用職員の給与等条例の一部改正
 会計年度任用職員の期末手当の改定等を行うものです。

財政総務常任委員会には条例案
 1件が付託されました。
 付託案件および主な審査内容・
 結果は、次のとおりです。

財政総務常任委員会
 【審査分野】
 防犯・防災、消防、行財政など

議案第4号 会計年度任用職員の給与等条例の一部改正



〈賛成意見の概要〉

○期末手当のマイナス改定は、会計年度任用職員の生活に大きな影響を与えることが懸念されるが、原則である労使合意を尊重し、賛成する。今後は、制度の目的である同一労働同一賃金の実現とモチベーション向上のため、処遇改善に努められたい。



教えて！議会のこと⑥

「議決」

市議会は、市長や議員などから提出された議案などを審議します。個々の議員の賛否の意思表示を「表決」といい、その結果として得られる市議会全体としての意思の決定を「議決」といいます。14、15面に掲載しているように、「議決」には、対象となる事項、事柄により、可決(原案可決)、否決、承認、同意、認定、採択など、さまざまな呼び方があります。

市議会が議決する事項(議決事件)は、地方自治法に定められており、その主なものは次のとおりです。

- 条例を制定、改正、廃止すること。
- 予算の決定や決算の認定を行うこと。
- 条例で定める契約締結、財産の取得や処分に関すること。
- その他、法律や条例などで市議会の権限とされていること。



文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど

文教市民常任委員会には条例案
3件が付託されました。
付託案件および主な審査内容・
結果は、次のとおりです。

付託案件

議案第17号 図書館条例の一部改正

北千里図書館を設置し、北千里図書館および江坂図書館の一部の業務について、指定管理者制度を導入するものです。

議案第18号 公民館条例の一部改正

北千里地区公民館を移転し、北千里地区公民館の一部の業務について指定管理者制度を導入するものです。

議案第19号 子育て青少年拠点夢つながり未来館条例の一部改正

子育て青少年拠点夢つながり未来館の青少年活動サポートプラザにおける指定管理者の業務を拡大するものです。

議案第17号 図書館条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 北千里小学校跡地複合施設内に設置予定の公民館、児童センターとの連携を担保する方策
- 同施設内に設置する3施設の融合での事業を具体化できない中で、拙速に指定管理者制度を導入することの是非
- 市と指定管理者で責任の所在を確認し、徹底する必要性
- 北千里図書館における市民ニーズの集約方法

- 指定管理者により新たに実施される自主事業への期待
- 指定管理者制度を導入している健都ライブラリーにおいて、市民ニーズを反映した過程
- 健都ライブラリーで行う健康寿命延伸の独自の取り組みが後退すると解釈されるような条文に改正することの是非
- 将来を見据えた図書館の在り方の検討

〈反対意見の概要〉

北千里図書館には専任の館長が配置されず、市と指定管理者との連携会議の実施も明言されていない。何よりも市民意見の反映や、3施設連携の在り方の明確化がなされていないため、本案に反対する。

議案第18号 公民館条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 指定管理者制度を導入する複合施設において、これまでと同様に配置される地区公民館長の業務が過大となることへの懸念
- 市と指定管理者で責任の所在を確認し、徹底する必要性
- 複合施設の特色に応じた、新たな指定管理者候補者選定基準の検討

〈反対意見の概要〉

北千里地区公民館の一部業務への指定管理者制度導入後も企画運営方法には変更がなく、制度導入の目的が不明確である。何よりも市民意見の反映や複合施設内連携の在り方の明確化がなされていないため、本案に反対する。



現在の北千里地区公民館

議案第19号 子育て青少年拠点夢つながり未来館条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 複雑・多様化する青少年の課題に対応するため、青少年相談業務の直営を堅持する必要性
- 指定管理者の業務の拡大を契機とした青少年活動サポートプラザが新たに担うべき役割の検討

主な付託案件

議案第2号 無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例
社会福祉法の一部改正に伴い、無料低額宿泊所の設備および運営に関する基準を定めるものです。

議案第5号 児童会館条例の一部改正
北千里児童センターの設置、指定管理者の範囲の拡大等を行うものです。

議案第8号 国民健康保険条例の一部改正
保険料の賦課割合の改定等を行うものです。

健康福祉常任委員会には条例案5件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

健康福祉常任委員会
〔審査分野〕
福祉、医療、子育てなど

議案第2号 無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 施設の定員の変更に対する考え方
- 設備や運営に関する女性入居者への配慮の状況
- 全国的に問題となっている不適切な食事提供や入居期間の長期化などに関する市内の施設の状況
- 市営住宅を活用した本事業の実施



議案第5号 児童会館条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 本条例改正後も地域住民団体による管理運営の実現に向けて市が積極的に取り組む必要性
- 複合施設の管理運営を一体的に行うメリットが明確でない中、指定管理者制度導入を前提に条例改正することの是非
- 北千里児童センター閉館後の時間帯に中学生から18歳までの青少年の居場所として活用する方策
- 複合施設としてだけでなく、児童センター本来の機能に対する市民ニーズに応える必要性



〈反対意見の概要〉

- 児童館の設置には賛成だが、民間への指定管理者制度導入を前提とした範囲の拡大は問題であり、営利目的の自主事業が含まれる可能性も高く、同館を大きく変質させる可能性もあるため、賛成できない。

議案第8号 国民健康保険条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 保険料が増額となる多人数世帯を対象とした市独自の負担軽減策を実施する考えの有無

主な付託案件

議案第9号 市営住宅条例の一部改正

市営住宅等の管理に係る業務の一部について指定管理者制度を導入するとともに、駐車場の使用料の改定を行うものです。

議案第15、16号 都市公園条例等の一部改正

公園の管理に係る業務の一部について指定管理者制度を導入するとともに、認定公募設置等計画に基づき設ける自転車駐車場等の占用料の設定等を行うものです。あわせて、公募設置管理制度の導入に伴い、認定公募設置等計画に基づき設ける公募対象公園施設の建ぺい率の特例を定めるものです。

建設環境常任委員会には条例案等11件が付託されました。主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
〔審査分野〕
道路、公園、水道、環境など

議案第9号 市営住宅条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 平成9年以降、駐車場の使用料を改定していない理由および一律の使用料を今後、市営住宅ごとに改定する可能性
- 同使用料に係る減免措置の有無
- 指定管理者が行う業務内容
- 指定管理者による家賃等の収納率維持の取り組み
- 指定管理者制度導入後における入居者等の個人情報の取り扱い



議案第15号 都市公園条例の一部改正 議案第16号 都市公園法施行条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- これまで公募設置管理制度のPark-PFIを導入しなかった経緯
- 主要8都市公園に同制度を選択した理由
- 同制度導入に係るパブリックコメントの分析結果および全市域を対象としたワークショップの実施の必要性
- 同制度の公募要件
- 主要8都市公園の指定管理者制度に係る市と指定管理者の役割分担
- 遊園等に対する同制度導入の可能性
- 各都市公園の設置目的を本条例で規定する必要性



再整備予定の桃山公園

〈賛成意見の概要〉

- 都市公園法に導入された新制度の活用等により、官民連携による都市公園等の再整備、管理運営を推進することに賛成の立場であり、現状の価値を毀損しないことや地域課題を解消することなどに留意し、運用されたい。

〈反対意見の概要〉

- 効率化を理由に公園の維持管理を民間に委ねることに、多くの市民が懸念の声を上げている。市民への説明が不十分な中で拙速に事業を進めることなく、いったん立ち止まり、計画を見直すべきである。

議決結果

<全員賛成の議案および報告案件>

議案番号	案 件 名	議決結果
報 告		
報告第2号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第3号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第4号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第5号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
条 例		
議案第2号	吹田市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	福 原案可決
議案第3号	岸部中5丁目地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	建 原案可決
議案第4号	吹田市会計年度任用職員給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	財 原案可決
議案第6号	吹田市立教育・保育施設条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第7号	吹田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第9号	吹田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第10号	吹田市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第11号	吹田市建築基準法施行条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第12号	吹田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第13号	長野東地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第14号	千里ニュータウン地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第19号	吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館条例の一部を改正する条例の制定について	文 原案可決
予 算		
議案第28号	令和3年度吹田市国民健康保険特別会計予算	予 原案可決
議案第29号	令和3年度吹田市部落有財産特別会計予算	予 原案可決
議案第30号	令和3年度吹田市勤労者福祉共済特別会計予算	予 原案可決
議案第32号	令和3年度吹田市後期高齢者医療特別会計予算	予 原案可決
議案第33号	令和3年度吹田市公共用地先行取得特別会計予算	予 原案可決
議案第34号	令和3年度吹田市病院事業債管理特別会計予算	予 原案可決
議案第35号	令和3年度吹田市母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計予算	予 原案可決
議案第36号	令和3年度吹田市水道事業会計予算	予 原案可決
議案第37号	令和3年度吹田市下水道事業会計予算	予 原案可決
議案第39号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第16号)	予 原案可決
議案第40号	令和2年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予 原案可決
議案第41号	令和2年度吹田市部落有財産特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第42号	令和2年度吹田市勤労者福祉共済特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第43号	令和2年度吹田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	予 原案可決
議案第44号	令和2年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	予 原案可決
議案第45号	令和2年度吹田市公共用地先行取得特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第46号	令和2年度吹田市水道事業会計補正予算(第3号)	予 原案可決
議案第47号	令和2年度吹田市下水道事業会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第48号	令和3年度吹田市一般会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第49号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第17号)	予 原案可決
議案第53号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第18号)	原案可決
その他の議案		
議案第20号	(仮称)南千里駅前公共公益施設整備事業契約の一部変更について	可決
議案第21号	佐竹千里山駅線道路改良工事請負契約の一部変更について	可決
議案第22号	公用車の交通事故に係る損害賠償額の決定について	建 可決
議案第23号	市道の管理の瑕疵による事故に係る損害賠償額の決定について	建 可決
議案第24号	包括外部監査契約の締結について	可決
議案第25号	市道路線の認定について	建 可決
議案第26号	吹田市名誉市民の称号の贈呈について	可決
議案第50号	吹田市北千里小学校跡地複合施設建設工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第51号	吹田市北千里小学校跡地複合施設建設工事(電気設備工事)請負契約の締結について	可決
議案第52号	吹田市北千里小学校跡地複合施設建設工事(機械設備工事)請負契約の締結について	可決
議案第55号	吹田市教育委員会委員の選任について	同意
議案第56号	吹田市公平委員会委員の選任について	同意
委員会提出議案		
市会議案第1号	吹田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

i 議案審査の詳細な内容等は、本会議録や委員会記録(図書館等での閲覧のほか、市議会ホームページの会議録検索システムからでも閲覧可能)をご覧ください。

議 会 日 誌

11月定例会閉会後の主な議会活動

開催した会議	
1月	14日 議会運営委員会小協議会
	27日 議会運営委員会
	29日 本会議(臨時会)、議会運営委員会
2月	4日 防災・減災等対策特別委員会
	5日 議会運営委員会小協議会
	9日 議会広報委員会
	12日 議会運営委員会、予算常任委員会理事会
	19日 本会議、議会運営委員会
3月	26日 本会議
	1日 本会議
	2日 本会議、議会運営委員会
	3日 本会議 常任委員会(財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境、予算)
	4日 財政総務常任委員会 文教市民常任委員会
	5日 予算常任委員会財政総務分科会
	8日 予算常任委員会財政総務分科会
	9日 予算常任委員会文教市民分科会
	10日 予算常任委員会文教市民分科会
	11日 健康福祉常任委員会 建設環境常任委員会
	12日 予算常任委員会健康福祉分科会
	15日 予算常任委員会健康福祉分科会
	16日 予算常任委員会建設環境分科会
	17日 予算常任委員会建設環境分科会
	18日 予算常任委員会
22日 議会運営委員会	
23日 本会議、議会運営委員会	

～意見書～

次の意見書案2件を可決し、政府等に送付しました。

- 女子差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書
 - 刑法の性犯罪に関する規定について更なる見直しを求める意見書
- なお、意見書の詳細は市議会ホームページをご覧ください。

～人事案件～

2月定例会では、次の方のほか、公平委員会委員の選任に同意しました。

- 教育委員会委員(任期4年)
福田 知弘 氏

4月臨時会を開催しました

4月21日に4月臨時会を開きました。本臨時会では、新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプラン関連経費等を計上した一般会計補正予算(第3号)や市税条例の一部改正に係る専決処分報告など、市長から提出された3件の議案はすべて議決等を行いました。臨時会での審議の概要は、次回の市議会だよりに掲載します。

令和3年(2021年)5月定例会日程

5月定例会を5月27日(木)から6月28日(月)までの会期で開催しています。なお、以下の日程以外にも委員会等を開催する場合があります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、定例会の日程や傍聴の取り扱いなどを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5月27日(木) 本会議(提案説明)	6月17日(木) 財政総務常任委員会
6月3日(木) 本会議(役員改選)	予算常任委員会財政総務分科会
4日(金) 本会議(役員改選)	18日(金) 文教市民常任委員会
11日(金) 本会議(質問)	予算常任委員会文教市民分科会
14日(月) 本会議(質問)	21日(月) 健康福祉常任委員会
15日(火) 本会議(質問)	予算常任委員会健康福祉分科会
16日(水) 本会議(質問)	22日(火) 建設環境常任委員会
予算常任委員会(提案説明、資料要求)	予算常任委員会建設環境分科会
4常任委員会(提案説明、資料要求)	23日(水) 予算常任委員会(討論・採決)
	28日(月) 本会議(討論・採決)

※本会議の各質問日の質問者・項目を事前に市議会ホームページに掲載しています。
※本会議傍聴時の一時保育は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束するまでの間は休止します。